

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート(2次評価シート)

(4) 評価実施年度	平成 19 年度
------------	----------

(1) 政策	コード 18	名称 (5)だれもが尊重される人権文化のまちづくり
--------	-----------	------------------------------

(5) 評価責任者職名	人権政策部長
(6) 評価責任者氏名	澤田 昌彦

(2) 基本施策	コード 39	名称 部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	(3) 生活課題	39	あらゆる差別がなくなっている
----------	-----------	-----------------------------	----------	----	----------------

(7) 評価者	伊賀支所長、大山田支所長、青山支所長
---------	--------------------

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入 人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標 指標の数値)		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果					(24) 方向性	
					H18 決算額	H19 予算額・ 補正要 求額	H20 要求 見込額		(14) 指標名	(15) 17年度			(16) 18年度	個別評価					(23) 総合 評価
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		

(25) 1次評 価修正 有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて	(33) その他の改革 改善点について

継続	0357	やはたまちづくり事業	070300	同和課	22,592	26,990	34,214	3.0	まちづくり協議 会との協議	8	15	回		4	4	3	3	A	拡大
19・新 規・補 正		やはたまちづくり事業(既設 改良住宅立替)	070300	同和課	-	6,729	25,772	3.0	まちづくり協議 会との協議	8	15	回		4	4	-	3	A	-
継続	0371	八幡町市民館事業経費	070400	八幡町市民館	8,955	9,347	9,347	1.0	各種講座教室 への延べ参加 者数	1,518	1,215	人		4	3	4	4	A	現状維持
継続	0372	下郡市民館事業経費	070500	下郡市民館	6,936	7,073	7,073	0.8	教室・講座参 加者数	64	69	人		4	3	3	3	A	現状維持
継続	0373	寺田市民館事業経費	070600	寺田市民館	5,299	5,595	5,595	0.5	毎月開催の6 教室の参加者 増	7	9	人		4	3	3	2	B	現状維持
継続	0374	まえがわ隣保館事業経費	551200	いがまち人権セ ンター	21,730	21,945	22,171	2.0	地域福祉事業 及び地域交流 事業の参加者 数	5,946	4,760	人		4	3	2	3	B	現状維持
継続	0375	ライトピア事業経費	701100	ライトピアおおや まだ	7,118	7,365	7,365	0.6	おおやまだ人 権大学講座受 講生延べ人数	368	318	人		4	3	4	4	A	現状維持
継続	0376	青山文化センター隣保館事 業	751100	青山文化センター	9,242	9,562	9,562	1.0	文化祭及び講 座等の参加延 べ人数	2,007	2,132	人		4	3	4	3	A	現状維持

無			有	事業投入人員の3人か ら1人に修正。	1G	a	事業推進に向け地域 との調整を図るため市 民館との連携が必要 であり、特に面的整備 にかかわり事業課等と の総合調整が必要で ある。	
無			有	事業投入人員の3人か ら1人に修正。	1G	a	事業推進に向け地域 との調整を図るため市 民館との連携が必要 であり、特に面的整備 にかかわり事業課等と の総合調整が必要で ある。	
無			無		1G	b	人権啓発の拠点施設 として周辺地域を含む 住民ニーズに見合った 事業展開をする。	
無			無		1G	b	人権啓発の拠点施設 として周辺地域を含む 住民ニーズに見合った 事業展開をする。	
有	効率性を2から3に 修正。総合評価を BからAに修正。	少ない従事者で事業 を効率的に実施して いる。	無		1G	b	人権啓発の拠点施設 として周辺地域を含む 住民ニーズに見合った 事業展開をする。	
無			無		1G	b	人権啓発の拠点施設 として周辺地域を含む 住民ニーズに見合った 事業展開をする。	
無			無		1G	b	人権啓発の拠点施設 として周辺地域を含む 住民ニーズに見合った 事業展開をする。	

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H18 決算額	H19 予算額・補正要求額	H20 要求見込額		(14) 指標名	指標の数値		(17) 指標の単位	(18) 評価類型	個別評価				(23) 総合評価	(24) 方向性
										(15) 17年度	(16) 18年度			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
継続	0350	同和行政事務管理経費	070300	同和課	18,388	15,575	14,035	0.5	職業相談件数		86 件			4	3	3	3	A	現状維持
継続	0351	同和行政事務事業	551000	伊賀人権同和課	9,254	10,153	7,153	0.5	差別をなくす取組みを行う団体数	1	1 団体			4	4	3	3	A	縮小
継続	0352	同和行政事務管理経費	701000	大山田人権同和課	4,740	8,352	8,096	1.0	差別をなくす取組みを行う団体	1	1 団体			4	3	3	3	A	縮小
継続	0353	同和行政事務管理経費	751000	青山人権同和課	2,497	2,548	3,240	0.4	部落解放団体の活動	10	10 人			4	3	3	2	B	変更
継続	0356	同和施策推進計画事務経費	070300	同和課	14,008	17,900	8,123	1.0	同和施策推進計画策定進捗率	5	30 %			4	3	3	3	A	現状維持
継続	0359	福祉資金貸付事業	070300	同和課	19,589	17,088	15,788	1.5	総貸付件数における償還件数比率	78.41	79.42 %			3	2	2	2	D	変更
継続	0360	福祉資金貸付事業	551000	伊賀人権同和課	3,616	5,188	3,652	0.5	総貸付件数における償還完了件数の割合	72.4	73.9 %			4	3	4	3	A	変更

2次評価										(33) その他の改革改善点について
(25) 1次評価修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善案修正の有・無	(29) 修正点	(30) 優先度区分	(31) 方向性	(32) 方向性の評価について			
無			無		2G	b				事業の中で今後の課題として民間委託など検討が必要である。
無			無		2G	c				
無			無		2G	c				
無			無		2G	b				
無			無		3G	c	事業進捗状況等の評価・見直しを継続して推進する。			
有	必要性を3から4に修正。達成度を2から3に修正。効率性を2から3に修正。総合評価をDからCに修正。	償還率の向上を図らなければならないため、Dの休・廃止検討に該当しない。	無		3G	c	経費を抑えるも償還率を向上させる。			
有	達成度4を3に修正。	貸付制度が終了したが、今後さらに償還率の向上を図る必要がある。	無		4G	c	経費を抑えるも償還率を向上させる。			償還業務の電算化により本庁業務とする方向である。